

報道発表

浜松市と大学との連携事業～大学生による講座～

「自分でできるセルフケア」の開催について

浜松市は市内の大学（浜松学院大学、静岡文化芸術大学、常葉大学、静岡大学、聖隷クリストファー大学、浜松医科大学）と連携して、大学生による講座を開催しています。今回は常葉大学健康プロデュース学部の学生が、生涯学習講座を行います。

＜講座概要＞

- 1 講座名：自分でできるセルフケア
- 2 日時：①令和6年12月14日（土）午前10時半～12時
②令和6年12月21日（土）午後1時半～3時
- 3 会場：①笠井協働センター 附設体育館
（浜松市中央区笠井町861）TEL（053）433-3224
②南部協働センター 附設体育館
（浜松市中央区海老塚2-25-17）TEL（053）455-1501
- 4 内容：運動部の中学生を対象に効果的な体幹トレーニングの方法やケガを予防するセルフケアとして、運動時の違和感に対応するツボを用いる方法について学びます。
（別添「募集チラシ」参照）
- 5 対象：①笠井中学校（女子テニス部員） 30名
②南部中学校 15名 江西中学校 15名
- 6 学生講師：常葉大学 健康プロデュース学部 健康鍼灸学科 学生
- 7 指導教官：常葉大学 健康プロデュース学部 准教授 村上 高康
准教授 藤田 格
講師 日野 ころろ

※「浜松市と大学との連携事業」

浜松市と大学が連携・協力して、浜松市の生涯学習を一層推進することを目指す事業です。本事業は、協働センター等生涯学習施設で行われている講座の開催に、知の財産といえる大学での専門の学習成果を活用し、学生自らが講師となって市民と互いに自己の学びを深めることを目的としています。浜松市と大学との連携事業は14年目となります。